

令和 8 年度 第 1 回太宰府市地域福祉推進委員会 議事録(要約)

○日時 令和 8 年 5 月 21 日(木)18 時 30 分～19 時 50 分

○場所 市役所 3 階庁議室

○出席者

太宰府市地域福祉推進委員会委員(出席 10 名、欠席 1 名)

太宰府市(健康福祉部長、健康福祉部理事、福祉課長、福祉政策係長、福祉政策係担当)

○傍聴者 1 名

○協議事項

議題 第四次太宰府市地域福祉計画実施報告書(令和 7 年度)及び取り組み計画書(令和 8 年度)について

○内容

■開会

■委員自己紹介

■資料確認

■議事「太宰府市地域福祉推進委員会規則」第 6 条に基づき、議事進行を大西会長が行う。

議題 第四次太宰府市地域福祉計画実施報告書(令和 7 年度)及び取り組み計画書(令和 8 年度)について

※資料 第四次太宰府市地域福祉計画実施報告書(令和 7 年度)及び取り組み計画書(令和 8 年度)等

説明【基本目標 1:みんなで寄り添う について】

事務局)

基本目標 1 の各重点施策の実施状況および計画について説明。窓口コミュニケーション支援システムの導入や、スマートフォン教室の実施実績などを報告。

質疑

A 委員)

計画書にある「アクセシビリティ」や「アウトリーチ」などのカタカナ言葉は、高齢者など地域の方には意味が通じないことが多い。注釈をつけるなどの配慮が必要ではないか。

事務局)

ご指摘の通り。報告書には記載がないが、策定中の次期計画の本編では言葉の説明を丁寧に行いたいと考えている。

説明【基本目標 2:支援を届ける について】

事務局)

基本目標 2 の各重点施策について説明。こども誰でも通園制度や成年後見制度の中核機関設置、避難行動要支援者名簿の整備状況等について報告。

質疑

B委員)

避難行動要支援者名簿について、2年に1度の更新とのことだが、次回は令和8年度に交付されるということではどうか。

事務局)

正確な時期を把握できていないところであるため、防災安全課に確認の上、次回会議の際に報告させていただく。

A委員)

先日の理事協議会において、令和8年度に6年度名簿と交換の形で交付すると説明があった。

B委員)

では、今後も2年ごとに更新されるということか。

説明【基本目標 3:日ごろからつながる について】

事務局)

基本目標 3 の各施策について説明。見守り活動に対する支援や、メタバースを活用した不登校児童生徒の居場所づくりなどの実績を報告。また、ヤングケアラーや子どもの権利条例等の事前意見への回答を実施。

質疑

C委員)

ヤングケアラーの課題について、学校等の関係機関で発見された場合に専門機関へつなぐ仕組みづくりや、実態把握まで踏み込んだ対応をお願いしたい。

事務局)

ご意見感謝する。

C委員)

社会福祉協議会が担っている事業(生活支援コーディネーター、災害ボランティアセンターの設置、福祉ボランティア等)の記載がかなり少ないと感じる。行政が取り組むことと一緒に、社協が取り組むことも併記していただきたい。

事務局)

次期計画の策定において課題を整理し検討させていただきたい。

質疑【全体を通して】

B委員)

再犯防止計画はどこに位置づけられるのか。

事務局)

次期(第5次)地域福祉計画において、1つの章のような形で位置づけたいと考えている。

D委員)

不登校で高校を中退したお子さんがいる母親から、社会との繋がりが全くなくなってしまった。どうしたら良いかと相談された。中学生の時は学校や子育て支援センター等でしっかりみてもらっていたが、高校生になるとどこにも相談するところがない。子どもや親に対する相談場所や、同じ状況の保護者等とつながりを持てるような居場所は太宰府市にあるか。

事務局)

県と連携したひきこもり相談会や Café de こもりびと太宰府、バーチャルサポートルームでの支援等もあるところであるが、まずは生活支援課で相談を受け、状況に応じた支援を検討する形となると思う。

D委員)

ひきこもりは隠すものではなく、明るい道もあると思える取り組みがあれば、引きこもりから抜けられる家族が出てくるかと思う。

事務局)

ゲームが好きなお子さんなどは、バーチャルでの支援のほう合うのではと聞いていて感じたところ。

A委員)

20 ページに色々な相談窓口が記載されているが、これとは違うのか。なんでも相談のような形で市民全体に適應できるのではないか。

事務局)

20 ページにある出張相談窓口については、複数の福祉の職員がどのような話しにも対応できるようにしているが、引きこもりと明確に分かっている状況においては、生活支援課へ個別に相談いただいたほうが良いかと思う。

E委員)

毎週月曜日にいきいき情報センターで「まちの保健室」という取り組みを行っている。以前、実際に引きこもりの状態にあった方が、そこから定期的な支援につながった事例もある。そういうところを紹介いただくのも良いかと思う。参考までに紹介させていただいた。

■その他

・事務局より連絡事項

今後のスケジュールについて。第2回委員会は7月から8月頃を予定し、第5次地域福祉計画の骨子案

検討を行う。今年度は計 4 回の開催を予定している。

終了